

バッテリー延命装置について - ウルトラ電池くん (2006年07月11日00時41分40秒)

標記の掲載広告をみていると車の始動用バッテリーであったり、非常電源用だったり、サイクルユース用であったり、ポイントがいろんなところに飛んでいます。サルフェーションは、放電後に更に自己放電があったり、暗電流での放電後に起きるものです。従って、いつも充電しているような使い方では通常おきるものではありません。寧ろ、少し充電電圧を少し上げた均等充電での活性化は必要な場合もあります。従って、ソーラーカーやエコランで酷使したバッテリーは、できるだけ早く充電し、定期的な(3ヶ月に一度程)補充電を行う事が延命に結びつく取扱いです。電池の寿命末期には極板に充填された活物質が落ち、電解液部分に溶け込んだ状態や、極板の変形となります。その時にパルス充電は効果がありますでしょうか？